

ふるさと整備課御中

令和6年5月20日

要 望 書

氷見市におかれましては、角間・中田浦地区の地すべり対策の要望をお汲み取りいただき 当、中田浦地区の要望を県へとお導き下さりますようお願い申し上げます

要望その1

富山県高岡農林振興センター

農村整備課

(水利防災2班)

地すべり対策工事

別紙地図で要望箇所を表記

水路工 工事を お願い申し上げます。

要望その2

富山県高岡農林振興センター

森林整備課

(林道・治山班)

地すべり対策工事

別紙地図で要望箇所を表記

水路工 工事を お願い申し上げます。

要望者 中田浦地区自治振興委員

氷見市角間1086

角地 伸幸



0766-95-1417



8	11
10	21
21	22

東和開発株式会社
TEL 91-2777
FAX 91-5536

A

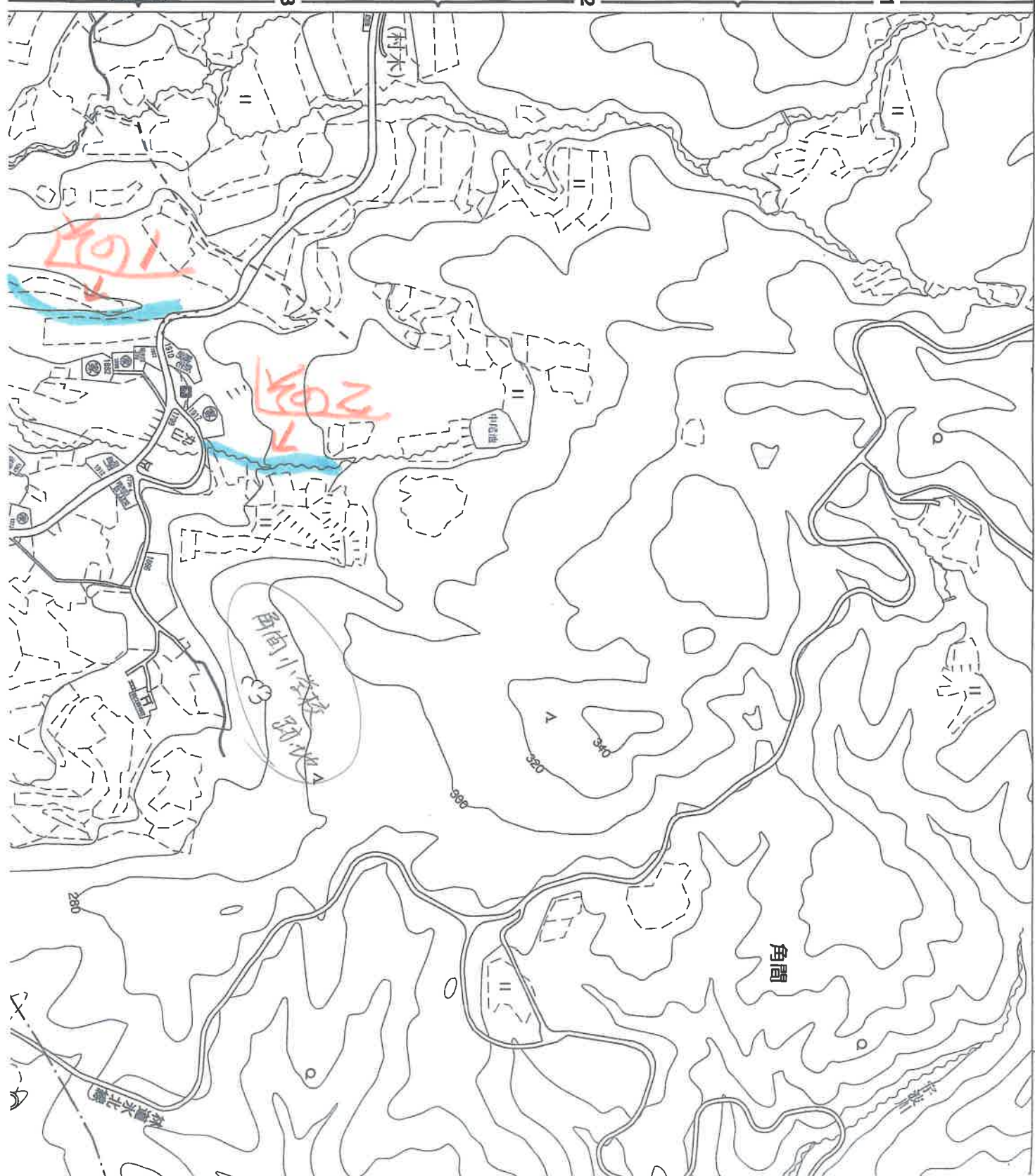
B

C

D



【氷見市】五十谷、角間、白川
36214 36215 36216



☆地すべり防止 対策事業

林野庁指定

「角間・中田浦地区 地すべり防止区域」

要 望 書

(地図で示す箇所の河川の床止め工 水路工 工事をお願い申し上げます。)

この下の写真は、令和5年度中田浦地区の水路工 工事を施工していただきました水路の上部に位置する中尾池の余水吐きを源流とする流れが形成したところの川となっております。

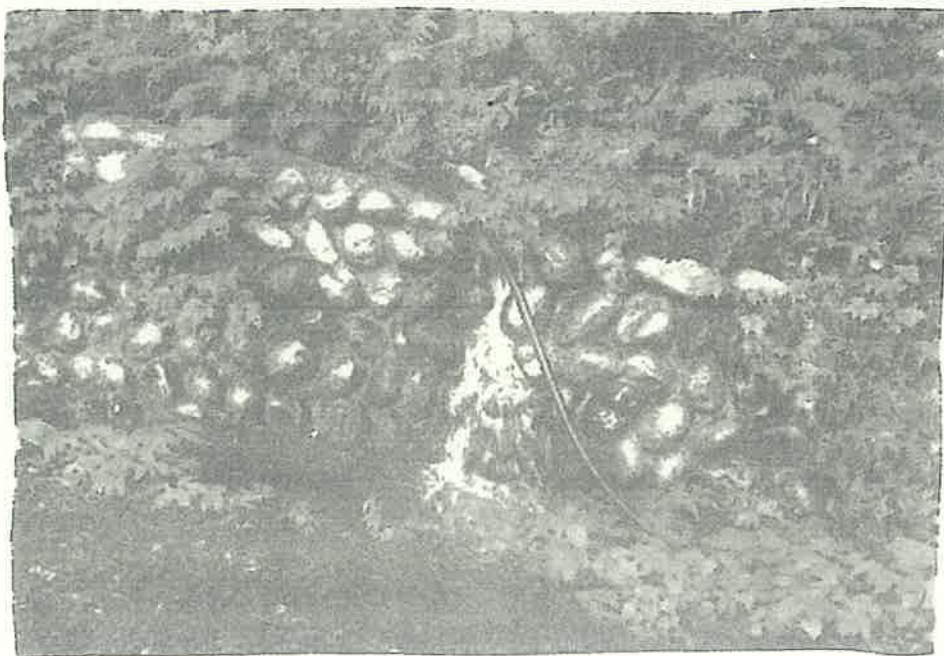
中尾池周辺は、角間 向谷地すべり指定区域になりますが、ここで要望する箇所においては中田浦地区の 地すべり指定区域の範囲であります。

床止工及び水路工 工事を要望する箇所においては川幅が定まらず扇状に水の流れが広がり人力では対処の仕様がなく、現在は、一定の方向に水の流れが定まり雨が降ると人家の上に降り注ぐ大変危険な状態になっています。

これはその写真です。

雨が降ると本来、流れてほしいところに水が流れず人家の上に流れてきて危険な状態だと判断する次第です。

扇状に水が流れる原因として考えられ事は、大量の土砂が堆積して川の形を亡くしたものと推測できますが谷止工 及び水路工 工事を施工していただき、山腹崩壊等を未然に防止していただきたく、せつに要望するものであります。



要望者 氷見市角間

中田浦 自治振興委員
角地 伸幸



☆地すべり防止 対策事業

「角間・向谷地区 地すべり防止区域」

要 望 書

(地図で示す箇所の河川の水路工 工事を お願い申し上げます。)

この下の写真は、一般地方県道町山～河原線の角間・中田浦地区と村木地区の境付近です。

カーブミラーの下には、中田浦地区が県に要望をして地すべり防止の整備をしていただきたいと願う川があります。

高岡振興センター農村整備課の角間・向谷地すべり防止区域のエリヤになっています。

この川は未だ未整備状態のままです。大雨により川の増水状態が長く続けば川の側壁より水が浸水して飽和状態になりやすく、地すべりを誘発する可能性をはらんだ大変危険な地形に位置する川であります。

過去において、降雨がつづくなか、住宅2戸が宅地の沈下等により住めない状態になりました。

当、中田浦地区におきましては、早急に河川の防災工事を実施していただきたいと願うものであります。



川を歩けるように整備しました。

角間・向谷地区地すべり防止区域
調査員
新谷 久夫



要望者 氷見市角間中田浦自治会
自治振興委員
角地 伸幸

